

Parti

パルティ



男体山と中禅寺湖

令和5(2023)年6月24日-25日
G7男女共同参画・女性活躍担当
大臣会合が日光市で開催！

特集

理工系女性のキャリア形成支援 … 2

講座・イベント れぽ〜と	4
ち・い・き Pick up!	4
情報ライブラリーから	5
相談ルームから	6
令和5年度前期講座案内	7
インフォメーション	8



パルティとは？

“参加・参画”を意味する
Participacion（スペイン語）から引用された、
とちぎ男女共同参画センターの愛称です。

特集 理工系女性のキャリア形成支援

経済協力開発機構（OECD）の2019年の統計では、日本の大学で理工系を専攻する学生のうち女子が占める割合は自然科学が27%・工学16%で、加盟国の中で最低レベルです。理工系分野での女性の活躍を進めるために、栃木県が取り組む事業について特集します。また4ページの「ち・い・きpick up」では、こども科学実験教室を開催する理系ワーママ（ワーキングマザー）のグループ活動を紹介します。



「リケジョ」（理工系女性）を増やすには？ ～早期から理系の職業・職種や仕事内容を知ることが大切！

令和3年度、栃木県では、理工系企業に勤務する研究・技術開発職の女性人材の増加と、キャリア形成支援・活躍促進を図るために、高校生と理工系企業へのアンケート調査と大学生等へのヒアリング調査を行いました。

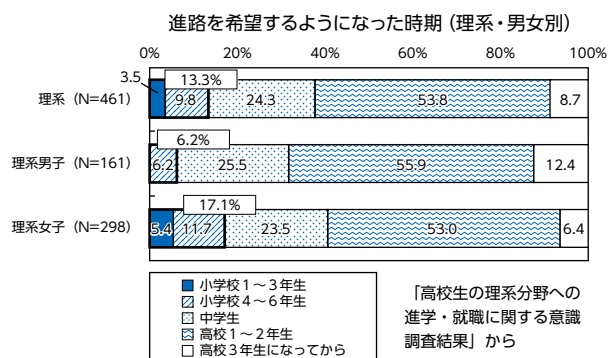
【「理工系分野における女性活躍促進調査」結果から抜粋】

○理系の進路を希望するようになった時期は、女子の方が「小学校1～3年生」で5.4%（男子0.0%）、「小学校4～6年生」で11.7%（男子6.2%）と、男子よりも早期から希望している。（高校生への調査結果から）

○理系分野への進路選択をする女子を増やすために効果があると思う取組としては、「理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと」の割合が最も高い。（高校生と企業、両方の調査結果から）

⇒調査結果をふまえて、令和4年度は下記の取組を実施しました。

- ① 理工系分野への進学・就職を希望する女子高校生や女子大学生等、社会人女性を対象とした講演会、交流会、企業訪問を実施！
- ② 女子中学生向け冊子を作成し、理工系分野への進路選択を促進！



女子中高生向け「理工系女子のWORKフェスタ2022」を3カ所で開催

女子中高生の理工系分野への進路選択を促進するため、令和4年8月に、県央・県南・県北会場の3カ所で「理工系女子のWORKフェスタ2022」を開催しました。第1部は理工系トップリーダーの講演会「理工系の未来地図」、第2部は理工系企業等で働く女性（技術職、研究職、食品や建築分野等）との交流会を実施しました。

県北会場では、東京大学工学系研究科博士課程在学の杉本雛乃氏より「理工系の未来地図」と題し、自身の理系選択や大学での研究についてご講演いただきました。その後、県内企業で働く理工系女性のロールモデルからも自身の経験や現在の仕事について説明していただきました。交流会では、講演内容の話や中高生が悩んでいること等、様々な質問があり、講師やロールモデルが丁寧に回答していました。

参加者からは、「理工系が身近になった」「自分の好きを大切にしたい」等の感想が寄せられました。



▲杉本雛乃氏の講演（県北会場）



▲交流会の様子（県南会場）

女子大学生・女性社員向け 「理工系女子のキャリアビジョンセミナー2022」を開催

理工系女性がロールモデルを通して自身のキャリアを具体的にイメージし共有することで、長期的キャリアビジョンを持って活躍できるよう、女子大学生や女性社員等を対象としたセミナーを令和4年9月に開催しました。

第1部では、中央大学特任教授の行木陽子氏より「理工系のキャリアビジョン」をテーマにご講演いただきました。講演では、「女性が参画することでイノベーションが生まれたことが多くあります。無意識の思い込みを自分が持っていることをまずは理解し、一歩踏み出していきましょう」とキャリアビジョン形成のヒントとなるお話をいただきました。

第2部の交流会では、参加者がグループに別れて意見交換をしました。「価値観」ゲームを通じて、自分の軸となる価値観を明確化し、ほかの方の価値観を知ることで、今後のキャリアプランを考えるヒントを得ることができました。

参加者からは「自分の価値観が見える化できて、良かった」等の感想が寄せられました。



▲行木陽子氏の講演



▲交流会の様子

女子大学生・女子高校生向け 「理工系女子の企業訪問2022」を開催

県内の企業を訪問し、理工系職種で働く先輩女性社員の方のリアルな話を聞くことで、将来のことや働くイメージを膨らませ、進路選択の幅を広げてもらえるよう、令和4年11月から12月にかけて、株式会社板橋組（総合建設業）、レオン自動機株式会社（食品製造機械メーカー）、株式会社小野測器（精密機器メーカー）の3社にご協力いただき、企業訪問を実施しました。

3社ともまず、会議室で会社の概要説明をしていただき、現場・社内見学を実施した後、各社で活躍されている女性社員との交流会を実施しました。

女子学生からの「仕事のやりがいはどういうところか」等の質問に対し、女性社員から「自分の関わった仕事が完了した時に達成感を感じられる」等の回答をいただきました。

参加者からは、「自身の進路選択における視野が広がった」等の感想が寄せられ、参加者にとって自身の進路選択や具体的なキャリアを考える良い機会となりました。



▲会社概要説明の様子



▲会社見学の様子

女子中学生向け
冊子を発行！



本県に立地する理工系企業や大学等の活動に焦点を当て、理工系分野の技術開発等の内容や魅力を女子中学生にわかりやすく伝えるための冊子を発行しました。

電子ブックも作成しましたので、詳細は県人権・青少年男女参画課ホームページをご確認ください。

講座・イベントれば〜と

男女共同参画セミナー公開講座2022

9月

9月15日(木)に、「『アンコンシャス・バイアス』を知る、気づく、対処する〜ひとりひとりが活躍するために必要なこと〜」と題して、一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所代表理事の守屋智敬氏の講座をオンラインで開催しました。

受講者からは、「アンコンシャス・バイアスと向き合っていくことはあくまでも自分に対して気づきを深めて自分の行動を変えていくこと、他者と対話的な関係を育むことが大切なのだと気付かされました」等の感想が寄せられました。



▲オンライン講演をされた守屋氏

イクメン応援講座第3回「幼児期からがベスト！おうち性教育をはじめよう！」 9月

正しい性の知識を子どもにどう伝えたら良いかを学ぶため、『おうち性教育はじめます』著者の村瀬幸浩氏を講師に迎えました。性教育の必要性や子どもからの性に関する質問への科学的かつ具体的な答え方等、村瀬氏の熱心なお話にパパたちも引き込まれました。参加されたパパからは「性教育に対してネガティブな考え方があったが、考えを改めることが出来た」等の感想が寄せられました。



▲真剣に聞き入るパパたち

栃木県庁KAJIDANクラブ座談会、家事講座

10月、12月

栃木県では、今年度から実施している男性の家事分担促進事業の一環として、仕事と家事の両立を積極的に目指す男性職員の活動グループ「栃木県庁KAJIDANクラブ」を設立しました。

その活動として、10月25日(火)にクラブメンバーによる座談会を開催しました。男性が積極的に家事に関わるようになるには何が必要かというテーマに対し、「女性からの称賛(成功体験)」や「思いやりの心を持つことが必要」といった意見が出ました。また、12月16日(金)には、クラブ主催により花王グループカスタマーマーケティング(株)から講師をお招きし、家事に関心のある県庁内職員参加のもと家事講座を開催しました。座談会、家事講座については、男女が協力して家事や子育てをする家庭の構築を促進するための冊子として発行した「とちぎのKAJIDANブック」に詳しい内容が掲載されておりますので、是非ご覧ください。



▲クラブメンバーによる座談会



▲クラブ主催の家事講座



ち・い・き pick up!

「WAKUWAKUのタネ」

～理系ワーママによる「こども科学実験教室」等の子育て支援

「WAKUWAKUのタネ」は、女性キャリア育成講座の受講生同士だった理工系ワーキングマザー達で始めたボランティアグループです。自身の子育て経験から「子育てや仕事で悩む母親を支え、『孤育て』を無くしていきたい」という想いで意気投合。2021年7月より、宇都宮市で幼児や小学生の親子を対象に「WAKUWAKU科学実験教室」を10回以上実施してきました。小さな子どもでも楽しめるように、片栗粉スライムやプルプル石鹸作り等、科学要素だけでなく五感を活かしたコンテンツ作りをしています。2021年のコロナ禍では、子育ての孤立を防止しようと、自宅から参加できるオンラインの実験教室を開催しました。2022年夏には、親子で農作物を育てて収穫する体験を始め、秋からは子ども食堂への出張科学実験教室にも挑戦し、子ども達に体験を届ける活動を少しずつ広げています。実験や体験の楽しさに目を輝かせる子どもたち、交流で笑顔あふれるママやパパ。子どもたちの理系への関心が高まると共に、地域で子育てを助け合う輪が広がっています。



▲「おむつでエコ栽培」の実験教室の様子



▲現在の運営メンバーの4名

ホームページ▶



フェスタinパーティ2022

11月

11月16日(水)～26日(土)までの間、オンラインと対面によりフェスタinパーティを開催しました。19日(土)は3年ぶりに対面での開催となり、例年よりも縮小した形でしたが、男女共同参画を考える発表や展示、親子で楽しめる体験コーナー等多彩な企画があり、子どもから大人まで笑顔があふれるフェスタとなりました。オンラインもライブ配信やパネル展示等多様な企画があり、交流が深まりました。



▲科学実験を楽しむ子ども達

男性のワーク・ライフ・バランス講座

12月

12月3日(土)に、「自分と家族のためのワーク・ライフ・バランス～働き方改革を考え生き方改革を実践しよう!～」と題して、京都産業大学客員教授の伊藤公雄氏の講座をオンラインで開催しました。

受講者からは、「様々な視点からの客観的なデータを含めて、W.L.B(ワーク・ライフ・バランス)の重要性を改めて認識することができました」等の感想が寄せられました。



▲オンライン講演をされた伊藤氏

とちぎ女性活躍応援フォーラム

12月

12月19日(月)、女性の活躍推進や働き方見直しの機運醸成を目的として、「とちぎ女性活躍応援フォーラム2022」が栃木県庁研修館講堂にて開催されました。

女性活躍や働き方の見直し等に関する優れた取組を行う企業を表彰する「男女生き生き企業」表彰式では、知事から優秀賞受賞企業3社へ表彰状を授与し、受賞企業は取組について事例発表を行いました。

また、講演では、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事の徳倉康之氏から、「組織も地域も変える男性育休の推進」と題し、誰もが平等に取れる有給休暇を取りやすい環境づくりが男性育休の取得促進につながるというお話をいただきました。

「男女生き生き企業」優秀賞
・第一生命保険株式会社
・栃木支社
・三信電工株式会社
・中村土建株式会社



▲表彰式



▲講演

パーティの情報ライブラリーから 本の紹介

パーティには約23,000冊の図書があり、貸出しています。
ホームページからも検索・予約ができます。ぜひご利用ください。



「男の子は強くなきゃだめ?」

ジェシカ・サンダース【著】ロビー・キャスロ 他 【絵】(すばる舎)

すべての子どもたちが自分らしさを愛し、自分の正直な気持ちを受け入れて、それを表現することができる社会になるために必要な考え方を知ることができます。



「心が揺れがちな時代に『私は私』で生きるには」

高尾 美穂【著】(日経BP)

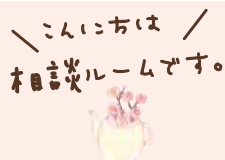
女性たちの気持ちに寄り添う、人気絶大の産婦人科医が贈る心とからだのお守り本。いじめ、友人の死、結婚・知られざる半生を綴ったエッセイも収録。



「シングルマザー、その後」

黒川 祥子【著】(集英社新書)

子どもを何とか自立させたものの、雇用や社会保障から見放された双肩には老親の介護がのしかかる。調停マニアの前夫と戦う女性やセックスワーカーなど、国から見放された女性たちの痛切な叫びに耳を傾け、制度の不作為を告発するルポルタージュ。



「寄り添い」とは？

皆さんは今までの人生の中で、「誰かに頼りたい」「助けて欲しい」そんな思いをしたことはありませんか？

仕事や人間関係に悩んだり、苦しんだり、どうしていいかわからず、道に迷ってしまった時、どのように乗り越えたのでしょうか？

私もかつて自分を見失う位、悩み苦しんでいた時期がありました。そのような時、周囲の「大丈夫よ」「しっかりしなさい」という助言より、ただ黙って話を聴いてくれた友人の接し方に救われたように思います。

私の話を否定することも忠告することもなく、ただ私の話に耳を傾けてくれた友人がいたから、苦しみを乗り越えることが出来たように思います。

親身になって話を聴いてくれる人がいるだけで心が軽くなり、その人の持つ本来の力を取り戻せるのではないのでしょうか。

当相談ルームは、相談される方ひとりひとりに「寄り添い」ながら、ご相談をお伺いしたいと考えております。皆さんからのご相談をお待ちしております。

〔記：相談員〕

お問合せ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです。

☎028-665-8720

◆女性のための一般相談

電話 月曜日～日曜日 9:00～16:00

面接 火曜日～日曜日 9:00～16:00（予約制）

◆配偶者暴力相談

電話 月曜日～金曜日 9:00～20:00

土曜日・日曜日 9:00～16:00

面接 火曜日～日曜日 9:00～16:00（予約制）

◆法律相談（面接）

毎月第2・第4木曜日 13:30～15:30（予約制）

◆DV法律相談（面接）

日時はお問合せください（予約制）

◆女性のための健康相談（面接）

毎月 第1木曜日 16:30～18:30（予約制）

☎028-665-8724

◆男性のための電話相談

毎週 月曜日・水曜日 17:30～19:30

不妊専門相談センターから ～さまざまな家族のカタチ。里親、特別養子縁組制度～



不妊治療に関する支援の拡充として、今年度から、不妊治療中のご夫婦に対する里親や特別養子縁組制度についての普及啓発等を本格的に開始しました。

不妊治療中の方々に行った里親や特別養子縁組制度の説明時期についてのアンケート結果では、里親・養子に関する情報を不妊治療開始前に知りたかったと多くの方が答えています。

日本には、様々な事情により自分の家庭で生活できない子どもたちが、約4万2千人います。こうした子どもたちを保護者に代わって公的に育てる仕組みを社会的養護といい、里親は、乳児院や児童養護施設と並んでその重要な担い手の一つです。しかし、日本では里親の家庭などで暮らす子どもの割合は22%に留まり、欧米諸国に比べて低い水準で、里親や特別養子縁組に対する社会の理解が乏しいのが現状です。

こうした子どもを自分の家庭に迎え入れ、家族の一員として共に過ごし、温かい家庭の中で育てていくことは、とても素晴らしいことです。

里子や養子を迎えるには、研修等を受講し、里親として認定・登録されることが必要です。自分たちができる範囲での短期の預かりから始めることも可能です。

里親制度や特別養子縁組制度についての情報が知りたい方は、

栃木フォスタリングセンター

☎028-612-6970

児童相談所、または当センターまでご連絡ください。

お問合せ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです。

●助産師による相談

火曜日～土曜日・第4日曜日

10:00～12:30、13:30～16:00

●医師による相談：毎月1回(要予約)

詳細はお問合せください。

専用電話：☎028-665-8099

Eメール相談：funin.fuiku-soudan@air.ocn.ne.jp

ホームページ：https://www.parti.jp/funin/



※4月4日(火)より受付スタート。

NO.1～NO.5 お申込み・お問い合わせは→		栃木県とちぎ男女共同参画センター TEL: 028-665-8323 FAX: 028-665-8325						
NO.	講座名	講師	日時	対象	定員	参加費	申込締切	その他
1	男女共同参画セミナー とちぎ県民のつどい	恋バナ収集ユニット 「桃山商事」代表 清田 隆之	6/17(土) 13:30～15:30	どなたでも	100名	無料	先着順	
2	とちぎウーマン 応援塾	詳細はHPにて	①7/1(土)②7/15(土) ③8/5(土)④9/22(金) ⑤10/14(土)⑥11/11(土)	地域・社会活動に 意欲のある女性	20名程度	無料	6/9(金)	
3	男女共同参画 スキルアップ講座①	①宮城学院女子大学 生活環境科学研究所員 浅野 富美枝	①7/19(水) 13:30～15:30 ②後期	地域で男女共同 参画を推進するこ とに意欲のある方	各回 30名程度	無料	①7/11(火) ②後期	会場 ①那須塩原市 那須塩原市図書館 みるる
4	キャリア・ マネジメント講座	詳細はHPにて	①6/30(金)②7/28(金) ③9/22(金)④10/20(金) ⑤10月中旬～11月上旬 ⑥12/25(月)	企業等で活躍が 期待される女性	30名	5,000円	6/9(金)	
5	男女共同参画セミナー 公開講座2023	昭和女子大学 理事長・総長 坂東 真理子	9/22(金) 13:30～15:30	どなたでも	100名	無料	先着順	
6	助産師による相談会 お申込みは不妊相談センターまで 028-665-8099	不妊専門相談センター 相談員	①5/20(土)②7/23(日) ③9/21(木)④12/16(土) ⑤2/25(日) 各回 13:30～15:30	不妊に関連した 悩みを持つ方 及びご家族	各回 10名程度	無料	各回前日	詳細は 講座案内 又はHPにて

NO.7～NO.16 お申込み・お問い合わせは→		(公財)とちぎ男女共同参画財団 TEL: 028-665-7706 FAX: 028-665-7722						
NO.	講座名	講師	日時	対象	定員	参加費	申込締切	その他
7	女性のための こころのケア講座①～⑩	認定NPO法人ウイメンズハ ウスとちぎ カウンセラー 藤平 裕子	①5/25(木)～ ⑩1/25(木) 10:00～12:00	女性	各回 15名	各回 500円	各回申込 先着順	希望の回 のみの 参加可
8	パーティ防災フォーラム ～みんなにやさしい避難所づくり～	NPO法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤	8/31(木) 10:00～15:00	防災に 関心のある方	30名	無料	7/4(火)	
9	イクメン応援講座 ①夫婦で学ぶ産後ケア ②わが家のマネープラン ③おうち性教育	①認定NPO法人マドレボニータ 産後セルフケアインストラクター 吉田 紫磨子 ②栃木県ファイナンシャル・ プランナーズ協同組合 ③「おうち性教育はじめます」 著者 村瀬 幸浩	①7/22(土) 10:00～12:00 ②9/2(土) 10:00～12:30 ③10/7(土) 10:00～12:00	①子育て中・出 産を予定してい るカップル等 ②小学生くらい までの子を持つ 夫婦等 ③3歳～10歳く らいまでの子 を持つ父親等	①②30名 (夫婦15組) ③30名	無料	①6/20(火) ②8/1(火) ③9/12(火)	希望の回 のみの 参加可
10	マドレボニータの 「産後の心と体の セルフケア」6月コース	認定NPO法人マドレボニータ 産後セルフケアインストラクター 小嶋 千恵	①6/29(木) ②7/6(木) 10:00～12:00	産後2ヶ月以降 の女性(産後は 何年までも)	14名	2,000円	6/1(木)	
11	女性と子どものための 護身術～WEN-DO～ 親子クラス	リアライズYOKOHAMA 代表 橋本 明子	8/26(土) 10:00～12:00	小学校1～3年生 の児童と 女性の保護者	10組 20名	小学生 500円 大人 1,000円	7/26(水)	
12	女性と子どものための 護身術～WEN-DO～ 女性クラス	リアライズYOKOHAMA 代表 橋本 明子	8/26(土) 13:30～15:30	小学校4年生 以上の女性	20名	小・中・高 500円 大人 1,000円	7/26(水)	
13	女性のためのファイナン シャル・プランニング 技能検定3級 試験準備講座	栃木県ファイナンシャル・ プランナーズ協同組合	①5/26(金)～ ④8/25(金) 10:00～12:00	女性	30名	14,000円	5/6(土)	別途教材費 5,900円程度
14	エクセル・ワード基礎編 土曜コース(初級)	パソコンインストラクター	①6/17(土)～ ③7/8(土) 10:00～15:00	マウス操作と文字 入力可能な方	20名	7,000円	5/16(火)	別途教材費 2,200円程度
15	エクセル ステップアップ 夏コース(中級)	パソコンインストラクター	①8/5(土) ②8/19(土) 10:00～15:00	基礎編修了者、または エクセルの基本(四則 演算・SUM関数など) を理解している方	20名	5,000円	7/11(火)	別途教材費 1,100円程度
16	エクセル・ワード基礎編 平日コース(初級)	パソコンインストラクター	①9/6(水)～ ⑥9/15(金) 10:00～12:00	マウス操作と文字 入力可能な方	20名	7,000円	8/8(火)	別途教材費 2,200円程度



電話、FAX、ホームページ、直接のご来館でも受け付けております。

上記は講座内容の抜粋です。詳しい講座内容については、パーティ・公共機関で配布している
「講座案内(A3サイズ)」や各講座チラシでご確認ください(ホームページでもご覧いただけます)。

<https://www.parti.jp/>

パーティ

検索

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣 会合が日光市で開催されます

開催日：6月24日(土)・25日(日)

日本で初めてとなるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の成功に向け、県や日光市、関係団体等で構成する推進協議会を設立し、会合の機運醸成や県の魅力発信等にオールとちぎで取組んでいます。

今後、30日前イベントとして、G7各国のこどもたちが意見交換等を行う「こども未来サミット」の開催を予定しています。



大臣会合を契機として、男女共同参画社会の実現と女性活躍を推進していきましょう！

男女共同参画を考える “とちぎ県民のつどい”講演会

6月17日(土) 13:30～15:30 (開場13:00)
とちぎ男女共同参画センター パルティホール

テーマ：男性たちの抱える生きづらさと男らしさのこと
～ジェンダーを語るつどい～

講師：恋バナ収集ユニット

「桃山商事」代表 清田 隆之 氏

●お申込み・お問合せ

とちぎ男女共同参画センター

TEL 028-665-8323

火～土曜日(祝日除く) 9～17時

※詳細はホームページで御確認ください。



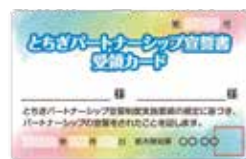
「とちぎパートナーシップ宣誓制度」について

県では、性的指向や性自認にかかわらず、誰もが自分らしく生きることのできる社会の実現のため、「とちぎパートナーシップ宣誓制度」を令和4年9月からスタートしました。

本制度は、人生のパートナーとして互いに協力して継続的に生活を共にすることを宣誓したお二人(一方又は双方が性的マイノリティ)に対して、県が宣誓書受領カード等を交付する制度です。

○宣誓に必要な手続きは？

- ①要件・必要書類の確認、準備
- ②宣誓日程等調整(事前予約)
- ③宣誓
- ④受領カード等交付



○「受領カード」等の利用先は？

- ・公営住宅への入居申請
- ・病院での面会等(17病院。令和5年1月現在)
- ・とちぎ結婚応援カード(とちマリ)の利用
- ・住宅ローン等における夫婦と同様の扱い 等

○その他

転居時の宣誓手続きの簡素化や受領カード等の相互利用について、茨城県・群馬県と連携しています。

詳しくは、県ホームページで御確認ください。

https://www.pref.tochigi.lg.jp/c07/tochigi_partnership.html

●お問合せ

栃木県 県民生活部 人権・青少年男女参画課 人権施策推進室

TEL 028-623-3027 メール jinken@pref.tochigi.lg.jp



パルティ とちぎ男女共同参画センター

開館時間/9:00～21:00(日曜日は17:00まで)

休館日/毎週月曜日

国民の祝日に関する法律に定められた休日

12月29日～1月3日

施設のご利用/会議・イベント等にご利用ください。(有料)

ご利用の際は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底してください。

利用お申込み/窓口受付時間9:00～17:00

ホームページで各研修室等の予約状況をご覧ください。

(閲覧のみ)

情報誌のご意見・ご感想をお寄せください

編集・発行/公益財団法人とちぎ男女共同参画財団

〒320-0071 宇都宮市野沢町4番地1

TEL.028-665-7700(代) FAX.028-665-7722

※おかけ間違いのないよう、お願いします。

URL/<https://www.parti.jp/>

表紙作者/よしこSUIN

印刷/株式会社井上総合印刷

